

特発性腸間膜静脈硬化症

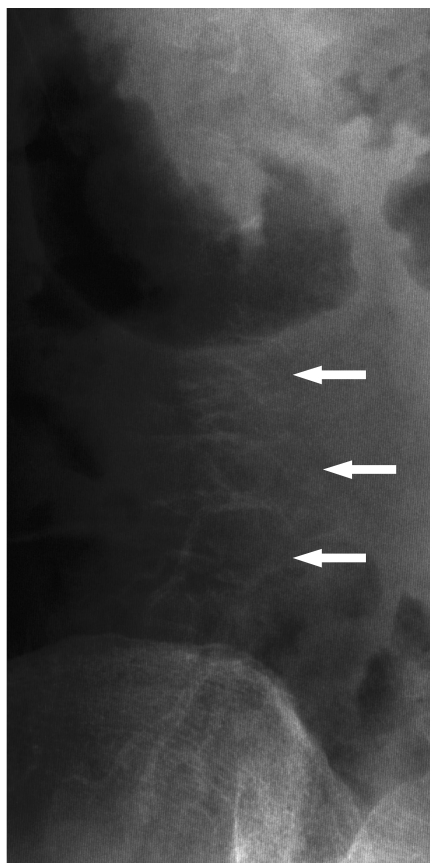
(Idiopathic mesenteric phlebosclerosis:IMP)

【監修】福岡大学筑紫病院 病院長 岩下 明德

IMPは、わが国で初めて報告され、その疾患概念が確立された比較的まれな原因不明の腸疾患です。本疾患は腸間膜静脈硬化症に起因した還流障害による慢性虚血性大腸病変とされています。近年、この疾患の原因の一つとされる漢方薬（特に生薬サンシシを含む*）の長期服用症例が報告されています。

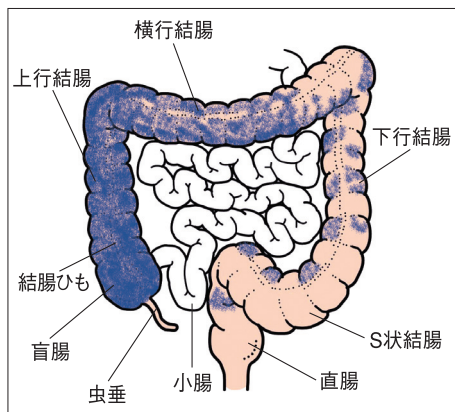
特発性腸間膜静脈硬化症とは

腸間膜静脈硬化症に起因した還流障害による慢性虚血性大腸病変である。極めてまれな疾患で、日本人を中心にアジア人のみで報告がある。

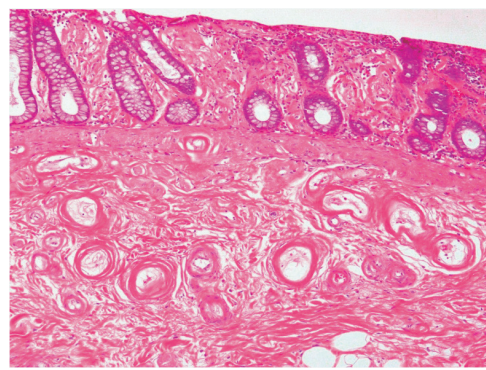


右側腹部に見られる線状石灰化像（矢印）

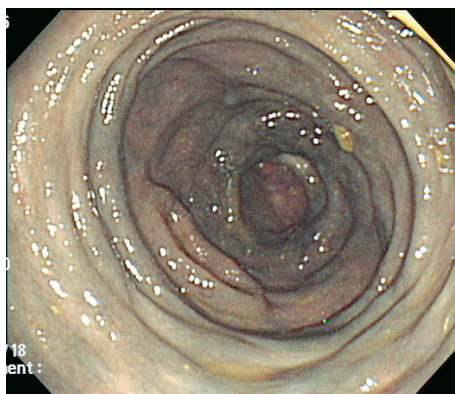
腹部単純X線像



病変好発部位

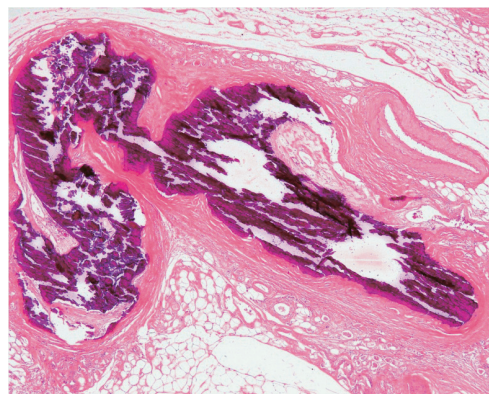


膠原線維増生及び小静脈壁の肥厚と硝子化



粘膜の色調変化（暗青色化）と浮腫

内視鏡像



腸間膜静脈壁の肥厚と石灰化

組織所見

【経過及び病変】

発症は緩徐で、主症状は腹痛、下痢、便秘、腹部膨満など、あるいは無症状のものもある。罹患部位は、回腸末端部から直腸に及ぶが、病変の程度は右半結腸、特に盲腸・上行結腸で強い。予後は良好であるが、明確な治療法の確立がなされていない。

【原因】

環境要因、遺伝的要因、合併疾患（糖尿病、肝硬変、高血圧症、膠原病など）との関連性や免疫学的関与などの推測がなされているが、現在明確なものはない。病変が右側結腸を中心に強く見られることから、水溶性の毒素または刺激性物質（漢方薬など）が、上腸間膜静脈支配領域の右側結腸からより多く吸収される過程で、同部の静脈内膜障害を引き起こし、二次的に静脈うっ滞を来たすことが病変形成の一因となっている可能性が推察されている。

特発性腸間膜静脈硬化症と漢方薬 診断と対応

①長期服用例(数年から数十年)で発症

ほとんどの患者さんで10年以上の漢方薬の服用歴のあることがわかっています。
漢方薬の使用にあたっては、漫然と投与しないでください。

②初期症状あるいは便潜血陽性等の兆候を見逃さないでください

漢方薬を長期間服用されている患者さんで、腹痛、下痢、嘔気・嘔吐などの出現あるいは便潜血陽性(無症状)などの場合には、精密検査をしてください。

③患者さんに対する注意事項

原因不明の腹痛、下痢、便秘、腹部膨満感等が続く場合には、(直ちに)受診するよう、指導をお願いします。

④診断のために大腸内視鏡検査、腹部単純X線・CT検査、生検等を実施してください(表)

⑤確定診断がついた場合には薬剤投与の中止あるいは経過観察をお願いします。

経過観察時には大腸内視鏡検査を定期的(1回/1~2年程度)に実施してください。また、薬剤投与の中止で症状あるいは大腸内視鏡・生検所見の改善が見られたとの報告があり、一般的に予後は良好です。

⑥治療指針(明確な治療法は確立しておりません。)

原則薬剤投与の中止あるいは経過観察をお願いします。

症状が軽度である場合には保存的治療が中心となります。薬剤投与を継続しても悪化しないとの報告もありますが、進行、重篤化(イレウス状態)し、腸管切除術の適用となる場合があります。

特発性腸間膜静脈硬化症の診断

臨床症状

- ・腹痛、下痢、便秘、腹部膨満
- ・便潜血陽性(無症状)

罹患部位

- ・回腸末端部から直腸
- ・程度は右半結腸、特に盲腸・上行結腸に強い

腹部X線、CT

- ・右側腹部の線状石灰化像
- ・大腸壁の肥厚、腸管壁ないし腸間膜に一致した石灰化像

大腸内視鏡検査

- ・大腸粘膜の色調変化(暗青色、暗紫色、暗赤色、青銅色等)
- ・浮腫、狭窄、びらん・潰瘍、血管透見像消失

病理組織学的検査

- ・静脈壁の著明な線維性肥厚と石灰化
- ・粘膜下層の高度な線維化と粘膜固有層の著明な膠原線維の血管周囲性沈着

*【サンシシ含有製剤】

茵陳蒿湯、温清飲、黄連解毒湯、加味帰脾湯、加味逍遙散、荊芥連翹湯、五淋散、柴胡清肝湯、梔子柏皮湯、辛夷清肺湯、清上防風湯、清肺湯、防風通聖散、竜胆瀉肝湯

参考文献：

- ・岩下明德、特発性腸間膜静脈硬化症 胃と腸 44(2)：135-136、2009
- ・Iwashita A, Yao T, Schlemper RJ, et al. Mesenteric phlebosclerosis: a new disease entity causing ischemic colitis. Dis Colon Rectum 46:209-220、2003
- ・吉井新二、塚越洋元、久須美貴哉他、漢方の長期服用歴を認めた腸間膜静脈硬化症の4例 日本大腸肛門病会誌 63: 389-395、2010
- ・吉村徹郎、田中正則、三上達也他、特発性腸間膜静脈硬化症の9症例による原因物質の検討 第6回日本消化管学会総会学術集会抄録、P332、2010